

毎年楽しみにしている子どもたちとご家族合わせて約80人の方に来ていただき、会場はかわいい声でにぎわいました。

大型絵本「どうぶつサーカスはじまるよ」のお話から始まり、今ではあまり見ることのない16ミリ映画で「ウサギとカメ」や「3びきのこぶた」を楽しみ、スタッフによる童謡バージョンの「南京玉すだれ」の妙技に見とれ、エプロンシアターの「大きなカブ」では「うんとこしょ、どっこいしょ」の大合唱となりました。親もスタッフもみんな童心に返って子どもと一緒に楽しみ、あっという間の1時間半でした。



うんとこしょ、どっこいしょ

毎年大人気

親子いもほり体験 平成29年11月5日(日) 本多農園



恒例の「親子いもほり体験」が秋晴れの気持ちの良い日の下で開催されました。参加者は募集組数20組、応募組数53組という倍率2.6倍の幸運な方々です。

まずは、若きお父さんを中心として「いもつる切り」よりスタートし、その後、家族毎に「いもほり」に入りました。あちらこちらで「すごい、こんな大きなおいもが取れたよ」と喜びの声が沸き上がっていました。

その後、焼いもを食べ皆非常に満足した笑顔となり、良き思い出の一日となったようです。



赤い羽根共同募金

今年もキラリデッキ(JR・東急口)、梶が谷駅等において、街頭募金活動を行いました。多くの通行された皆様より、温かい善意あふれる寄金があり、活動への励みとなりました。



御協力ありがとうございました!

イベント紹介

12月~ 高津第二地区

- ・クリスマスお楽しみ会 12月9日(土)
- ・上作延いこの家まつり 1月20日(土)
- ・ふれあい歌声喫茶 2月20日(火)
- ・高津いこの家まつり 2月24日(土)

編集後記

平成29年も早や師走の時節を迎えるに至りました。「ふれあい」51号をお届けいたします。高津第二地区社会福祉協議会の広報誌として、高齢者福祉・青少年福祉の継続的な年度上半期の活動の様子や町内会訪問及び地区内施設の紹介を通して、地域の多くの人々とのふれあいや絆の形成と広がりへの一助となるようお願いしながら誌面の編集に努めました。(企画部 金子)

賛助会費ご協力ありがとうございました

この度、地域の皆様に賛助会員のご協力をお願い致しましたところ、多くの方が賛助会員に加入して頂き厚く御礼申し上げます。お寄せいただきました賛助会費は社会福祉事業の推進に役立てさせていただきます。



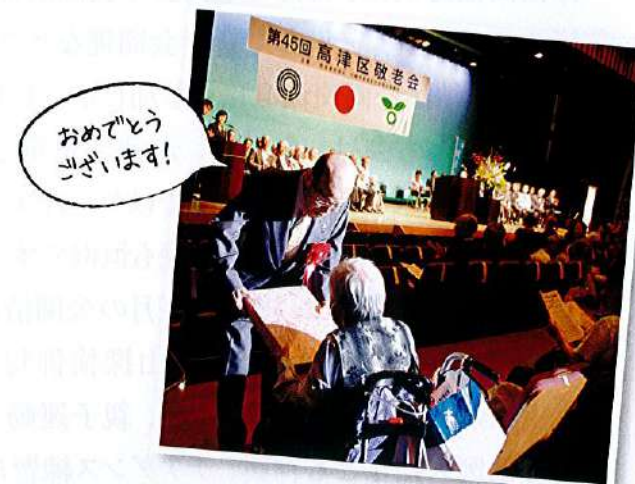
ふれあい

発行人 高津第二地区社会福祉協議会
会長 富田 誠
高津区溝口1-6-10 てくのかわさき3階 福祉パルタかつ
TEL. 044-812-5500 FAX. 044-812-3549

第45回 高津区敬老会 平成29年9月15日(金) 高津市民館

高齢者の方々を敬い、愛し、その長寿を祝うと共に、90歳を迎えられた当日の出席者26名に対して高津区社会福祉協議会会長より祝品の贈呈。地域の高齢者福祉に貢献されている方々に会長表彰と感謝状が授与され、会場は大きな拍手と感謝に包まれました。また、交流を図るために、川崎の歌姫「桜井純恵」さんの歌でテトラちゃんとヘルスパートナー高津の皆さんとの健康体操を行い、新曲の「僕たちのうた(Our Song)」も披露されました。式典に続いて2部のアトラクションが行われ、川崎めぐみ幼稚園コーラスプリムローズによる懐かしい歌、全員参加の「鬼のパンツ」ではダンスと歌で会場が一体になりました。その後は演歌歌手の「歌川二三子」さんの歌謡ショー。迫力のある歌声に大いに盛り上がりました。会場は温かい雰囲気の中に包まれ、余韻の残る記念すべき高津区敬老会になりました。

最後に、各種団体・協賛各位のご支援ありがとうございました。



おめでとうございます!



第11回 ふれあい歌声喫茶

平成29年9月12日(火) てくのかわさきホール

今回の歌声喫茶は、小雨が降る生憎の天気となりましたが、用意された座席いっぱいとなる約180名の参加者が集まりました。ピアノの小菅恵子先生の楽しいトークも交えながら「有楽町で逢いましょう」などの歌謡曲から「おさるのかごや」といった童謡も含め全11曲をみんなで熱唱し、楽しいひとときを共有することができました。女性の参加者が多い

歌声喫茶ですが、男性おひとりでの来場者も多く、女性グループと談笑する姿も見受けられ、歌は当時を懐かしむだけでなく、新しいコミュニケーションをも生み出すことを実感しました。

次回、第12回目の歌声喫茶は平成30年2月20日(火)13時30分から開催を予定しています。皆さま、奮ってご参加ください。



敬老のつどい

平成29年9月18日(月・祝)

津田山福寿会主催「敬老のつどい」が、町内会長、副会長を招いて盛大に開催されました。公園清掃などで交流のある「子ども会」や「手作りの会フリージャーズ」の歌の披露もあり、楽しく歓談、会食をしました。

津田山福寿会は、毎月の定例会や公園清掃、毎週の健康体操やヨガ教室、忘年会や新年会開催などの他に、区老連や高津・橘地区合同交流会にも参加しています。

津田山子ども会は、全56名、未就学児童と小学生で構成されています。「納涼の夕べ」ではゲームコーナーを担当。保護者による焼きそばの調理販売も恒例です。「餅つき大会」では昔遊びコーナー担当。毎月の公園清掃や行事前の公園清掃、新入生歓迎会、里山探検俳句会、夜の里山昆虫観察会、夏休みラジオ体操、親子運動会、下作延神明神社例大祭子ども神輿、チアダンス練習及び神明神社例大祭芸芸会出演、6年生を送る会などが保護者各位の絶大な支援のもと運営され、下作延連合子ども会主催の対外活動にも積極的に参加しています。



中央支援学校『きらめき祭』見学記

平成29年9月24日(日)

本校は、昭和37年10月に開校した川崎市立養護学校が、平成26年4月に名称を中央支援学校に変更し、現在に至っています。構成は、小学部・中学部・高等部・訪問部があり、小学部及び高等部の一部と訪問部は分教室になっています。生徒総勢326名と223名の教職員から成っています。内容は、小・中・高の各学校に準ずる教育を行うと共に、障害による学習上または生活上の困難を克服し自立を図るために必要な知識技能を授けることを目的に、障害の種類、程度に応じて手厚く、きめ細やかな教育指導を行っています。本校舎で行われる『きらめき祭』は運動会に当たるもので、中等部及び高等部の男女254名が参加しました。広い校庭には各学部別にテントが張られ、生徒は揃いのTシャツ姿でアップテンポの曲に合わせて、徒競走、玉入れ、平均台渡り、リレー、ダンス、独創的な縄跳びなど3~4種類の演技を先生方と一緒にいきます。多くの父母が見守

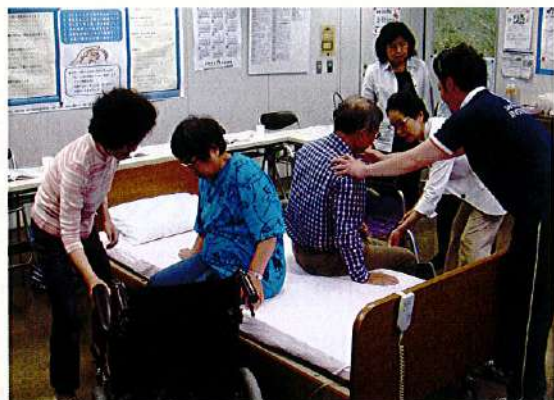


る中、競争をするのではなく、日頃の学習で覚えたことを一所懸命に発表する姿に、いつしか声を出して拍手を送っていました。

家庭での介護教室

日本赤十字社健康生活支援講習会

平成29年6月1・6・7日 福祉バルたかつ
10:00~16:00



日本赤十字社指導員による正規の講習会ですので、全3回の受講で修了証が交付されます。**全3回の受講は一年限りではなく、多年にわたっての受講によっても修了証が交付されます。**今年も、2年越しで修了証を手にした方もいらっしゃいました。自立援助を目的とした講習で、家庭内や介護の現場、地域活動などの様々な場面で役立つ技術が習得できます。握って使えるスプーンなど次々に開発される便利グッズの情報もお知らせしています。実技実習にも多くの時間をとって、正しい知識と技術が身につく講習会です。**毎年6月に開催しています。来年のご参加をお待ちしております。**

第23回 梶ヶ谷いこいの家がやがやまつり

平成29年10月14日(土)

がやがや祭りも23回目を迎え、梶ヶ谷のみならず近隣の方々130名の参加で、自慢の歌や体操、ダンスを披露しました。

また、別室では書道、絵手紙、編み物、俳句などが展示され、年々作品の出来栄も向上しています。最後は恒例のビンゴでヒートアップ!!

高津区社会福祉協議会の健康運動のテーマソング「テントラちゃんに行く」の歌詞のごとく、多くの仲間と接し元気な町づくりを目指すいこいの家の集まりでした。来年の参加をお待ちしています。



上作延ミニデイ

平成29年9月21日(木)

「上作延老人いこいの家」にて、毎月第3木曜日11時から14時に開催しています。20年以上の歴史を誇る催しで、障がいのある方などを対象とした、和気あいあいと会話も弾む楽しい集まりです。

今回は川崎市立看護短期大学の3年生4名が交流にみえました。保健師の健康チェックに始まり、季節の健康維持管理のお話し、地域包括支援センター職員による椅子に座ったままの体操、ボランティアスタッフによるゲームの後、正午から美味しくボリューム満点と評判の手作り昼食を頂きました。昼食後13時から、お茶の時間を挟んで14時まで一時間たっぷり10曲程を歌い、あっという間の3時間でした。毎回のように見学や学生の訪問が予定されていて、活気のある賑やかな会になっています。

募集中 ボランティアスタッフ(特に料理を作ることが好きな方)
連絡先「上作延老人いこいの家」Tel. 044-865-1633